**令和３年度　第３回　大阪府都市公園指定管理者評価委員会**

**会議概要**

１．日時：令和３年９月29日（水曜日）　午後１時00分から３時00分まで

２．場所：大阪府庁別館２階　都市計画室分室

３．出席者

柴田委員長、大藪委員、坂口委員、千葉委員、野村委員　（全員Webで出席）

４．議題

　　　（１）公園概要説明（服部緑地・箕面公園）

　　　（２）公園概要説明（久宝寺緑地・枚岡公園）

　　　（３）公園概要説明（山田池公園・寝屋川公園・深北緑地）

（４）公園概要説明（石川河川公園・錦織公園・長野公園）

５．主な議事内容

　**(◇：委員　　⇒：事務局)**

（１）公園概要説明　（池田土木事務所が概要説明し、質疑応答）

　＜服部緑地＞

◇露店対策としてキッチンカーを設置したとのことだが、露店対策に関係なく、元々、キッチンカーの設置は想定していなかったのか？

⇒当初はキッチンカーの設置は考えておらず、露店対策がメインとなっている。

◇スケボー対応について、放置されていたジャンプ台はどうなったのか？

⇒2週間程度、周知期間を設けた上で、9/22に撤去した。スケボー利用の根本的解決は、できる場所を提供することを含め、今後検討していくことになり、PMO型指定管理の募集状況も見据えながら、検討していく。

＜箕面公園＞

◇指定管理者が設置しているリアルタイムカメラの映像は、土木事務所でも見れるのか？映像は緊急時の活用だけでなく、常時、ライブ配信しても面白いと思う

⇒現在、カメラ映像は、土木事務所では見れない。

◇コロナの影響でYouTubeの利用が人気を集めている中、民間では、配信した後の視聴者数なども確認し、分析を行っている。YouTubeはマニアックな内容が人気であり、昆虫館をネタにすればおもしろいと思う。

⇒現在は動画のアップロード用ではなく、無料配信のツールとして使っているため、今後の活用は、引き続き検討していく。

（２）公園概要説明　（八尾土木事務所が概要説明し、質疑応答）

＜久宝寺緑地＞

◇シャクヤク園の今年度開園期間は？

⇒4/29～5/16まで開園していた。現地スタッフの集計では、約15,000人が来園。

◇50周年記念紙は、指定管理者の発案によるもの？過去の歴史も含めて編集できればよいと思う。

⇒記念紙の作成は、指定管理者の発案によるもの。過去、ホームレス対策などを行ってきた経過もあり、そのあたりも記載できればと思う。

＜枚岡公園＞

◇コロナの影響を受け、来園者が増加（１００万人突破）しているが、駐車対策は問題ないのか？

⇒不法駐車がないように、ガードマンを配置している。

◇「Webひら」の情報は、運営者側からの情報更新だけでなく、利用者も含め双方から情報を更新できれば、よりおもしろくなると思う。

（３）公園概要説明　（枚方土木事務所が概要説明し、質疑応答）

＜山田池公園＞

◇ホタルの取組みが始まったきっかけは？

⇒地元のライオンズクラブからの声掛けがきっかけ。現地では過去から生き物を観察している団体もおり、府立大学の先生も交えて、みんなで始めた。

◇他所から持ってきたホタルではなく、現地で取れたホタルを使って繁殖を行うこと。

◇来園者が増加しているが、コロナの影響？

⇒それも考えられるが、H23に北地区と南地区を結ぶ橋梁が設置されたこと、南地区で随時広場が開設したことなどがあり、公園の魅力がより高まっていることも影響していると思う。

＜寝屋川公園＞

◇今までにはなかったイベントが多く感じられる。一生懸命取り組もうとしている。

⇒これまでの評価委員会での意見も踏まえ、新たに導入したと考えられる。

◇コスプレを選んだ理由は？地域密着型のイベントとかは行わないのか？

⇒コスプレイベントは、企画会社の持ち込みである。他の公園でも人気があり、土木事務所としても、新たな一面として、今後ポテンシャルがあがる、いい取組みと考えている。

＜深北緑地＞

◇５月の来園者数は、山田池や寝屋川公園では、従来の駐車場台数から算出すると０になっている。実際は、この深北緑地の５月実績があるのが理解できる。

⇒駐車場の算出する式が、深北緑地も場合、駐車場利用台数をカウントせず、巡視委員による来園者カウントし、算出する式となっていることから、深北緑地は、来園者数０で無いことになっている。

◇門真レンコンは、流通先とのつながりを深めていけば、よりアピールになるのと思う。

（４）公園概要説明　（富田林土木事務所が概要説明し、質疑応答）

＜錦織公園＞

◇クビアカツヤカミキリの被害は広がっているのか？

⇒広がっている。指定管理者も全てに対応できておらず、危険なところから優先に、着手している。

＜石川河川公園＞

◇災害時の対応が遅れたことで、被害は発生しなかったのか？災害時の対応とは、実際現地では何をするのか？

⇒災害対応が遅れたことによる被害は発生していない。

⇒現地では、２班体制で公園にある看板に警報発令中などの情報を掲示するとともに、公園の各出入口をふさぐ作業をしている。

◇駒ヶ谷地区では、遊具が改修され綺麗になった。利用者の増加など、成果はわかるのか？

⇒利用者が増えた印象はあるが、きちっとした成果はわからない。

＜長野公園＞

◇公式YouTubeは新たな取組みなのか？

⇒従来からあったが、季節ごとに情報を発信するよう、機能を拡大した。